

# 第38回

## 日本疼痛漢方研究会学術集会

### 演題募集期限延長のご案内

日時：2026年7月25日（土）  
9：00～18：00（予定）

会場：東京コンファレンスセンター・品川  
（JR品川駅港南口徒歩約2分／東京都港区港南1-9-36 アレア品川）  
※ハイブリッド開催（会場＋WEB）を予定しています

テーマ：『痛覚変調性疼痛と漢方』

内容：特別講演/会長特別企画/ランチョンセミナーなどを予定

会長：關山 裕詩  
（帝京大学医学部附属病院 麻酔科・ペインクリニック 客員教授）

※当日費用（参加費・年会費）

会員：5,000円（会員参加費2,000円＋年会費3,000円）

非会員：7,000円（非会員参加費）※当日入会可（上記会員金額で参加できます）

演題募集期限：**延長いたしました**

~~2026年2月28日（土）~~ → **2026年3月31日（火）必着**

※詳細は裏面の募集要項をご覧ください。なお、一般講演の中から「優秀賞」を授与いたしますので、奮ってご応募下さい。

#### 【連絡先】

株式会社ツムラ 医薬マーケティング部内

「第38回日本疼痛漢方研究会学術集会」

共催事務局

TEL:080-6746-9095 FAX:03-5574-6668

E-mail：[toutsu@mail.tsumura.co.jp](mailto:toutsu@mail.tsumura.co.jp)

日本疼痛漢方  
研究会HP



共催：日本疼痛漢方研究会／株式会社ツムラ

日本疼痛漢方研究会ホームページ：<https://www.toutsu-kampo.com/>

# 「第38回日本疼痛漢方研究会学術集会」

## 演題募集のお知らせ

第38回日本疼痛漢方研究会学術集会《一般講演》の演題を下記の通り募集いたします。  
応募資格、利益相反開示、個人情報保護をご確認のうえ、奮ってご応募下さいますようお願い申し上げます。

### 記

#### 【演題募集要項】

1. 応募資格：筆頭演者（発表者）は、日本疼痛漢方研究会会員に限ります。  
(非会員で演題応募をご希望の方は、研究会ホームページより入会手続きを行ってください)
2. 募集内容：痛み治療に関する漢方薬使用の基礎研究、臨床研究、臨床報告に関する内容。  
第38回学術集会の開催テーマは「痛覚変調性疼痛と漢方」といたしました。  
痛みの漢方治療全般に関する「一般演題」を広く募集いたしますので、多数のご応募お待ちしております。  
なお、ご応募いただきました演題については、ワークショップなど《一般講演》以外の特別プログラムとして構成させていただくことがあります。  
注) 医療用漢方製剤の承認された効能又は効果、用法・用量の範囲内での演題名とご発表をお願いします。  
また、症例をご提示される際は、漢方医学的所見・考察にも触れていただきますようお願いいたします。
3. 発表形式：PCプレゼンテーション形式による口演  
発表時間：質疑応答含む10分間 <予定>  
(応募演題数により発表会場、発表時間の調整の可能性があります。)
4. 応募方法：応募には、**演題登録システム**をご利用いただきます。  
日本疼痛漢方研究会HP上からも募集要項の確認、演題登録システムへのアクセスが可能です。  
<https://secure101.jtbcom.co.jp/38toutsu-kampo/>  
なお、申し込みの際は以下の事項を必ずご入力ならびにご準備ください。  
① 演者名（共同演者を含む、発表者1名に○印）  
② 発表者の所属・連絡先（住所、TEL、FAX、E-mailアドレス等）  
③ 講演要旨（800字以内で作成）  
注）・原則として、日本語での記入をお願いいたします。  
演題登録システム  
二次元コード  

5. 申込期限：~~2026年2月28日(土)~~ → **2026年3月31日(火)《必着》**  
**※演題申込後すぐに登録完了通知メールが届かない場合には、演題登録システムまでお問い合わせ下さい。**
6. 優秀賞の選考：  
一般講演の中から『優秀賞』を選考し、授与いたします。ご応募いただきました講演要旨をもとに、5~6題の演題を学術集会会長がノミネートいたします。ノミネート対象者は、学術集会当日指定されたセッション（『優秀賞ノミネート講演』）内でご発表頂き、選考委員が聴講して受賞者を選定いたします。  
選考概要は以下の通りといたしますので、予めご了承ください。  
○選考概要 ①受賞者数：1名  
②ノミネート基準：下記項目を主な評価項目とし、総合的に判断して選考いたします。  
(1)症例報告の場合は複数例の報告である  
(2)新規性を有する  
(3)独創性を有する  
(4)臨床応用への貢献度が高い  
※ノミネート結果は、2026年4月初旬頃、採択通知の中で対象者にお知らせいたします。  
③選考委員：日本疼痛漢方研究会役員が務めます。  
④受賞者の表彰：学術集会のプログラム終了時に表彰状授与式を執り行います。
7. 演題の採否：応募演題の採否につきましては、学術集会会長にご一任願います。  
**※なお、採択演題につきましては、プレゼンテーションスライドの事前提出をお願いする予定です。**

#### 《演題応募における留意事項》

- 倫理的手続きについて：  
日本医学会連合「学術集会への演題応募における倫理的手続きに関する指針」（2024年1月10日一部改正）に準拠しますが、最終的な判断は会長に委ねるものといたします。
- 利益相反（COI）について：  
筆頭演者（発表者）は、自身の過去1年間における、発表内容に関連する企業などに関わる利益相反（COI）の開示が必要となります。開示項目、発表時の開示スライドのサンプルは研究会HPに掲載しています。
- 個人情報保護について：学術集会におけるご発表では、患者さんの個人情報保護にご配慮ください。  
※「学術集会発表時の個人情報保護に関する指針」を研究会HPに掲載しております

8. 問い合わせ先：〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11 株式会社ツムラ 医薬マーケティング部内  
第38回日本疼痛漢方研究会学術集会共催事務局 担当 福島 孝久 (フクシマ タカヒサ)  
E-mail: [toutsu@mail.tsumura.co.jp](mailto:toutsu@mail.tsumura.co.jp) メールでのお問合せをお願いいたします。